

科目ナンバリング		U-LAS70 10001 SJ50					
授業科目名 <英訳>	ILASセミナー：宇宙生物学、宇宙医学 ILAS Seminar :Space biology,Space medicine			担当者所属 職名・氏名	理学研究科 特定准教授 寺田 昌弘		
群	少人数群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	ゼミナール(対面授業科目)
開講年度・ 開講期	2026・前期	受講定員 (1回生定員)	5(5)人	配当学年	主として1回生	対象学生	全学向
曜時限	月5	教室	担当教員より連絡がある			使用言語	日本語
キーワード	宇宙医学						
<b>[授業の概要・目的]</b>							
<p>人が宇宙に滞在すると様々な身体的変化が生じる。宇宙で生じる人体への影響は、時として地上に帰還した際に問題になることがある。そのため、宇宙滞在中の人体影響を理解し、それに対応することが重要である。宇宙医学とは人が宇宙に滞在した際に何が生じ、それがどのように影響するかを研究する分野である。</p> <p>これまでの宇宙医学は健康な宇宙飛行士を対象としており、宇宙から地球に帰還した際の再適応時に生じる問題に取り組んできた。宇宙開発は国家プロジェクトとして行われてきたが、昨今民間レベルでの宇宙分野の進出が活発である。今後は、一般人の宇宙滞在も現実のものとなってきた。このような状況の中、宇宙医学はどのように貢献できるのかを学ぶ。</p>							
<b>[到達目標]</b>							
宇宙医学とは何かを学ぶ。							
<b>[授業計画と内容]</b>							
講義：宇宙医学について【講義5回】 実習：宇宙医学実習（筋電測定）【講義6回分】 課外活動：関連研究所の見学実習（京都市外）【講義3回分】 ディスカッション：宇宙医学についてのまとめ【講義1回分】							
* 課外活動は夏季休暇等、他の授業に影響がない日に調整します。							
<b>[履修要件]</b>							
特になし							
<b>[成績評価の方法・観点]</b>							
最終レポートにて評価する。							
<b>[教科書]</b>							
プリント配付							
<b>[参考書等]</b>							
(参考書) 授業中に紹介する							
ILASセミナー：宇宙生物学、宇宙医学(2)へ続く							

ILASセミナー：宇宙生物学、宇宙医学(2)

**[授業外学修（予習・復習）等]**

常日頃より宇宙に関するニュースなどに関心を持つておくこと。

**[その他（オフィスアワー等）]**

学外への見学予定があるので、“学生教育研究災害傷害保険”等の傷害保険へ加入すること。  
見学に係る交通費等は受講生の負担となる場合があります。

**[主要授業科目（学部・学科名）]**